

# 日本語234

## 第20課: humble expressions

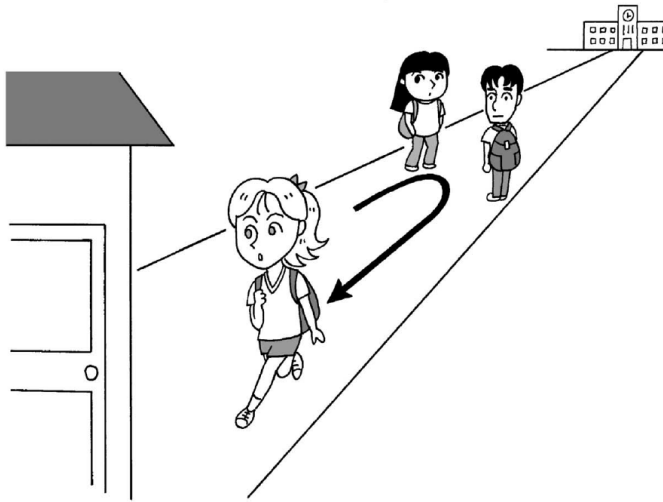
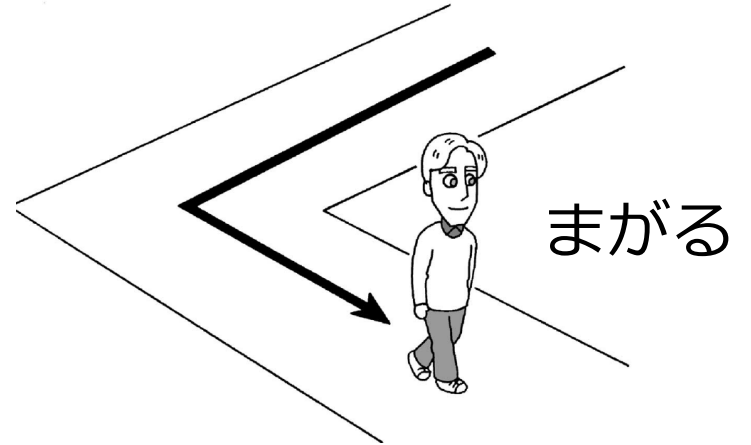




# ふくしゅう：日本語で言ってみましょう

- Prof. Yamada should be coming to the college at 11am.
  - 山田先生は、11時に大学にいらっしゃるはずです。
- It is raining today so the bus should be late.
  - 雨がふっているし、バスは、おくれるはずです。
- The department manager does not like sushi, so he should not eat (it).
  - 部長は、寿司が大好きじゃないので、めしあがらないはずです。
- According to the newspaper, it was supposed to be sunny yesterday...
  - 新聞によると、きのうは、はれるはずだったんだけど、、、
- I am glad that I give warning to the junior high school students.
  - 中学生を注意してよかった。
- I am glad that I gave a ride to Mary-san to the station since it got late.
  - おそくなったから、メアリーさんをえきまで車でおくって行ってあげてよかった。
- I am glad that I did not miss the bus.
  - バスに乗りおくれなくてよかった。
- I am glad that the department manager did not get angry.
  - 部長がおこらなくてよかった。

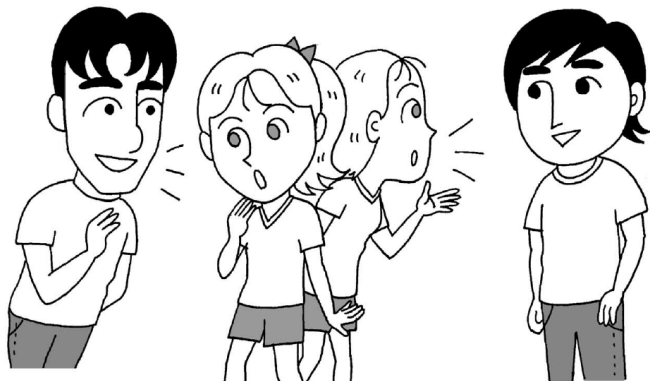




もどる

きこえる



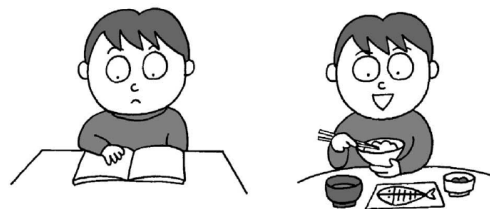


つたえる



またせる

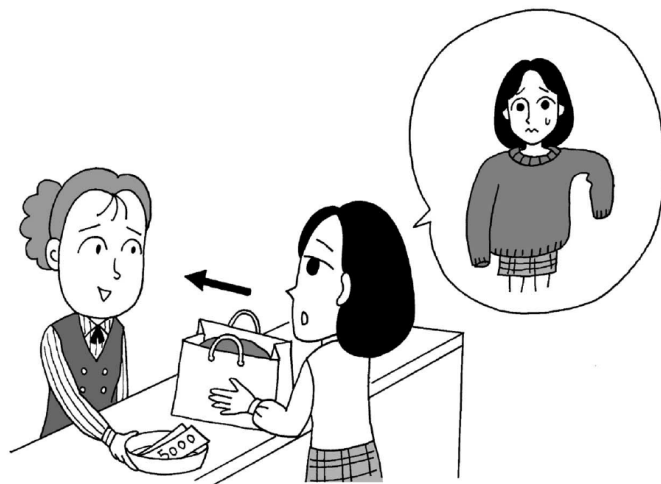
こうかんする



せいかつする



へんぴんする





# 尊敬語／謙讓語 with Verbs

- Choice is based upon who is the actor of the action = subject of the sentence
- Subject of the sentence = higher social standing → そんけい語 (honorific)...subject honorifics
- Subject of the sentence = lower social standing (as compared with other participants) → けんじょう語 (humble)...object honorifics



# もらう

- plain form: もらう
- “Polite” form: いただく
  - いただく = “humble” form
- 私たちは、先生に本をもらいました。
- 私たちは、先生に本をいただきました。



# Without けんじょう "humble" 語

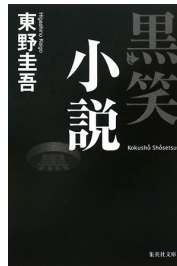


Actor (Subject)



Participants  
(Non-subject)

Predicate



私たちは、先生に  
しょうせつをもらいました。



# With けんじょう語



Actor (Subject)



Participants  
(Non-subject)

けんじょう語  
Predicate



私たちは、  
しょうせつを

先生に  
いただきました。



# あげる

- plain form: あげる
- Humble form: さしあげる
- 私たちは、先生にひるごはんをつくってあげました。
- 私たちは、先生にひるごはんをつくってさしあげました。



# Humble Forms: けんじょう語



竹中先生、**私たち**が昼ごはんを  
つくって  
**さあめ**ます。



# Humble Forms: けんじょう語

けんじょう (謙譲) means  
“modesty”, “humble”

- Used to show personal modesty when talking about oneself, one's own family, or one's own company
- Actor of the action gets “downgraded” and as a result, other people involved in the event are described as “superior” to the actor
- Used when the action is beneficiary to the other participants (or the hearer).



# Humble Forms: けんじょう語

けんじょう (謙譲) means  
“modesty”, “humble”

- When there is no obvious “beneficiary” ...
  - Certain actions → “extra-modest” expressions
  - If no super-modest form, DO NOT USE the humble form
    - verbs like おきる、ねる、シャワーをあびる、お風呂に入る、おどろく、なれる, etc.
  - If the action is carried out for your own benefit (i.e. you do something for yourself), DO NOT USE the humble form
    - (自分の)朝ご飯をつくる、ごはんを食べる、宿題をする、かみをとかす, etc.



# “Extra-Modest” Expressions

- いる
- 行く・来る
- 言う
- する
- 食べる・飲む
- ある
- \*思う
- \*知る
- \*聞く・たずねる
- だ
- ~ている
- おる
- まいる
- もうす・もうしあげる
- いたす
- いただく
- ござる
- ぞんじる
- ぞんじている・おる
- うかがう
- でござる
- ~ておる



## 謙譲語 Regular Pattern:

お + Vます + する(or いたす)

- ドアをしめる
- かぎをかける
- 手紙を読む
- コーヒーを入れる
- しらべる
- まつ
- にもつをもつ
- 写真をとる
- 本を貸す
- 家まで車でおくる

- おしめします
- おかけします
- およみます
- おいれします
- おしらべします
- おまちします
- おもちします
- おとりします
- お貸しします
- おおくりします



# 練習してみましょう。

## 1. 丁寧語・謙譲語で言ってみましょう。

私は、来月アメリカに行きます。

両親が、家にいます。

私は東京病院の山田といいます。

失礼します。

お茶を飲みます。

今、日本に来ています。

次の駅は、図書館前です。

私が本を読んであげます。

車で駅までおくりますよ。

先生につたえます。

山田さんにおしえてもらいました。

明日先生の家にあずねます（あずねる 'visit'）。

先生に本を貸しました。



# 練習してみましょう。

## 2. どちらがいいですか？

山田部長は、明日研究室に（おります／いらっしゃいます）か。

兄は、今年の6月に大学を卒業（いたしました／なさいました）。

先生に推薦状を書いて（くださいました／いただきました）。

すぐにこうかん（いたします／なさいます）。

あの方は、山田さんと（もうします／おっしゃいます）。

先生は、何時に（おもどります／おもどりになります）か。

こちらは、私の会社の田中部長（でございます／でいらっしゃいます）。

はじめまして、山本部長（でございます／でいらっしゃいます）か。

（おまたせして／おまたせになって）もうしわけありません。

へんぴん（なさいます／いたします）か。